

会 議 録

会議の名称	第2回行田市環境審議会
開催日時	令和4年12月9日(金) 開会：午後2時00分 閉会：午後2時50分
開催場所	行田市教育文化センターみらい 第2学習室
出席者(委員)氏名	嶋田知英委員(会長) 古谷民子委員(副会長) 大竹由夏委員 新井智委員 佐藤良子委員 猪狩亮平委員 飯塚浩委員 須賀和人委員 藤井進介委員 漆原ひろみ委員 以上10名
欠席者(委員)氏名	青木孝茂委員 以上1名
事務局	環境課：近藤課長 坂本主査 小出主任
会議内容	(1) 市民・事業者アンケートについて (2) 令和4年度版環境報告書について
会議資料	・次第 ・資料1 行田市環境審議会委員名簿 ・資料2 行田市環境審議会条例 ・資料3 市民アンケート調査 ・資料4 事業者アンケート調査 ・資料5 令和4年度版環境報告書
その他必要事項	傍聴人1名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
	<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ 嶋田会長</p> <p>議長につきましては、本審議会設置条例第6条第1項の規定により、嶋田会長にお願いする。</p> <p>3. 議題</p> <p>(1) 市民・事業者アンケートについて</p> <p>(2) 令和4年度版環境報告書について</p> <p>事務局 「資料3」 市民アンケート調査、「資料4」 事業者アンケート調査」により説明。</p> <p>議長 ただいまの事務局説明について、質疑・意見のある方は、挙手をお願いする。</p> <p>飯塚委員 市民・事業者アンケートの調査対象者は、どのように抽出するのか。</p> <p>事務局 市民アンケートについては、施策を展開するための基礎調査とすることから、偏った意見とならないよう年齢毎の人口比率を参考に一定の条件を付した上で、無作為に抽出したいと考える。</p> <p>古谷委員 市民・事業者アンケートの調査件数は充分か</p> <p>事務局 傾向を掴むための必要な標本数と考えている。しかし、前回の調査回答率は、市民アンケートが約40パーセント、事業者アンケートが約30パーセントと高くない結果を踏まえ、標本数の確</p>

<p>古谷委員</p>	<p>保のためインターネット回答の導入のほか、アンケートの質問数を少なくし、簡潔して回答できるよう作成した。</p> <p>事業所アンケートについて意見する。</p> <p>業種や事業形態によっては質問内容に該当しない事業所もあると考えられるため該当なしの回答項目を追記してはどうか。</p> <p>※質問2の【環境保全】A・B</p> <p>質問2の【その他】P</p> <p>また、質問5については、制度を知らない事業者に認証取得の登録を聞く事は必要なのか</p>
<p>事務局</p>	<p>質問2の【環境保全】A・Bについて該当なしが想定できる。内容を再検証する。</p> <p>質問2の【その他】Pについては事業所の意識を回答いただくものであるため、現状の質問のとおりとする。</p> <p>質問5については、事業所が取得していない場合に今後取得していく意識があるか回答いただくものであるため、現状の質問のとおりとする。</p>
<p>嶋田会長</p>	<p>アンケート全般の質問について内容が練られていないと感じる。環境基本計画の目標となるアンケートとするため、絞った質問をする方法もあるのではないか。</p> <p>法律等で規制がかかる事業所へも聞く必要性もあるか検討いただきたい。</p> <p>アンケートの発送は何時ごろを予定しているか。</p>
<p>事務局</p>	<p>意見を集約しアンケートを整理した後、委員の皆さんへ送付して個別に意見をいただき、令和5年1月に発送をしたい。</p>
<p>議長</p>	<p>メール等で、原案を各委員に発送して意見いただく事とする。</p>

議長	<p>それでは、ここで議題（１）市民・事業者アンケートについて質疑・意見は以上とする。続いて、議題（２）令和４年度版環境報告書について、事務局より説明を求める。</p>
事務局	<p>資料 5 「令和４年度版環境報告書」により説明。</p>
議長	<p>ただいまの事務局説明について、質疑・意見のある方は、挙手をお願いします。</p>
新井委員	<p>環境報告書「５ページ」の図がコピーの焼きまわしのように見える、きれいな図と差替えをお願いします。</p> <p>環境報告書「１０ページ」二酸化硫黄濃度の計測値の標記について、「０．０００」とあるが検出下限値以下として表示すべきではないか。</p>
事務局	<p>ご意見のとおり確認した上で、対応をする。</p>
古谷委員	<p>環境報告書「１６ページ」未分別件数の目標（２２０件以下）とあるが、分別しているゴミ量がわからないため目標としてわかりづらい。</p>
事務局	<p>ごみ集積所の未回収ごみを環境課職員により回収した件数を計上している。未分別以外のごみも回収している状況でごみ量は把握していない。目標を次期基本計画では見直しを図っていく。</p>
古谷委員	<p>環境報告書「１８ページ」看板設置件数の目標として前年度より２枚減らすとある。目標としては、具体的な数値を現した方がよいと考える。現状では、２年前の設置件数と比較すると件数が増えている状況だが、比較年度が前年のため高い評価を得ている。</p>
事務局	<p>指摘のとおり、目標に問題があると考えます。次期環境基本計画</p>

<p>古谷委員</p>	<p>では、見直しを図っていく。</p> <p>環境報告書「28ページ」水田面積について、目標設定では水田面積を増やす方向にあるが、今後は減少していく方向にあるものとする。目標設定の2,617ヘクタールにしている基準があるのか。</p> <p>規模縮小傾向または廃止した取組みは評価の対象からはずしてよいのではないか</p>
<p>事務局</p>	<p>目標設定の経緯は不明だが、この目標は、水田を増やすことで環境に配慮していくものとしている。今後の目標設定については次期環境基本計画で、見直しを図る。</p>
<p>嶋田会長</p>	<p>次期環境基本計画の策定において、評価方法も検討していく必要がある。</p> <p>環境報告書「30ページ」行田市役所の温室効果ガス削減状況で実績として6.4パーセントとしている。多く排出している施設や発生源の割合などの内訳があると評価しやすい。</p>
<p>事務局</p>	<p>表記について検討していく。</p>
<p>新井委員</p>	<p>環境報告書「16ページ」参考資料に行田市の推移が表記されているが、埼玉県のごみ排出量も載せてもらうことで比較しやすい。</p> <p>環境報告書「17ページ」(3)環境センターの適正な運転管理の欄外にノルマルヘキサン(動植物・鉱物)とあるが、正式名称はノルマルヘキサン抽出物質ではないか確認して表記を見直してほしい。</p> <p>環境報告書「19ページ」(1)資源物の収集の徹底で集計誤りがあり修正したと説明があったが、修正した場合は欄外に注釈をいれ説明をいれると、初めて見た人でも理解しやすい。</p>

<p>事務局</p> <p>議長</p> <p>事務局</p>	<p>各それぞれ確認し対応する。</p> <p>それでは、ここで議題（２）令和４年度版環境報告書について 質疑・意見は以上とする。</p> <p>その他に、事務局から説明はあるか。</p> <p>３点ほどお知らせする。</p> <p>１点目「次回の環境審議会予定」について令和５年３月に予定 しており、通知を２月上旬に送付を予定している。</p> <p>２点目「会議録について」会議録を作成後に委員へ発送する。 また、ホームページにて公開する。</p> <p>３点目「委員報酬・費用弁償について」支払先の登録のため 大竹委員については支払金口座振替依頼書兼債権者登録届及び 個人番号利用目的同意書を事務局まで提出をお願いします。</p> <p>ただいまの、事務局からのお知らせについて質疑・意見がある 方は挙手をお願いします。</p> <p>ほかに質問・意見がないため、本日の議題の審議は終了とする。 これをもって、議長の職を解かせていただき、事務局に進行を お返しする。</p>
<p>事務局</p>	<p>４．閉会</p> <p>以上をもって、第２回行田市環境審議会を閉会とする。</p>